

# 平成30年度 那覇市在宅医療・介護連携推進事業

## 「第6回在宅医療における多職種連携研修会」

テーマ：『胃ろうから経口摂取に向けた食支援～管理栄養士の視点から～』

発表者：沖縄県栄養士会 理事 管理栄養士 吉田 陽子 氏

※ 参加者アンケートの集計結果は別紙をご参照ください。

○日 時：平成31年3月15日（金） 午後7時30分～9時00分

○場 所：那覇市医師会・4階ホール

○参加者：43名

(医師6名、看護師3名、保健師3名、MSW2名、介護支援専門員5名、リハビリ6名、栄養士9名、社会福祉士2名、歯科衛生士4名、その他3名)



司会：嘉数 朗 氏



発表者：吉田 陽子 氏



ミニレクチャーの様子



多職種連携研修会 全体風景



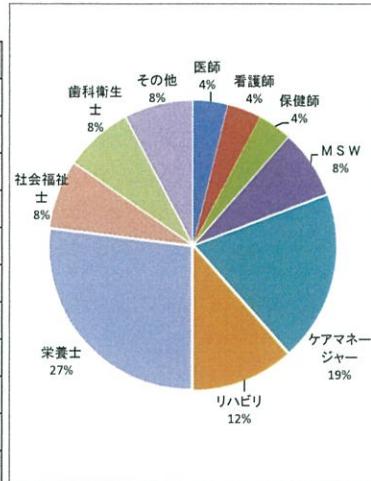
平成30年度 那覇市在宅医療・介護連携推進事業  
第6回在宅医療における多職種連携研修会アンケート集計結果

日時:平成31年3月15日(金) 午後7時30分~9時00分  
場所:那覇市医師会・4階ホール

参加者: 43名
回答者: 26名
回収率: 60%

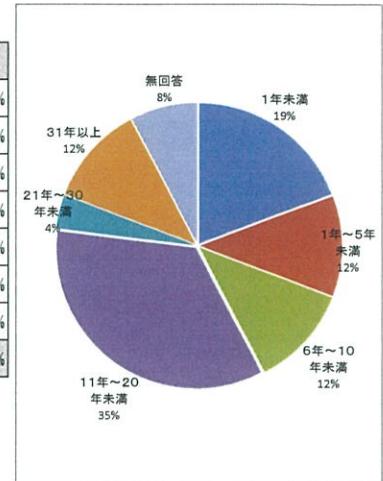
アンケート回答者の職種

職種	人数	割合
医師	1	4%
看護師	1	4%
保健師	1	4%
MSW	2	8%
ケアマネージャー	5	19%
リハビリ	3	12%
栄養士	7	27%
社会福祉士	2	8%
歯科衛生士	2	8%
その他	2	8%
合計	26	100%



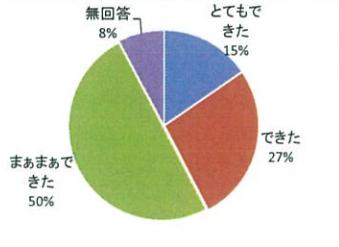
アンケート回答者の経験年数

経験年数	人数	割合
1年未満	5	19%
1年~5年未満	3	12%
6年~10年未満	3	12%
11年~20年未満	9	35%
21年~30年未満	1	4%
31年以上	3	12%
無回答	2	8%
合計	26	100%



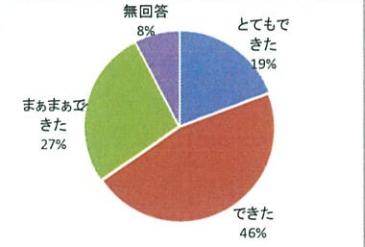
①ご自身の意見を遠慮なく発言することができましたか。

選択肢	人数	割合
とてもできた	4	15%
できた	7	27%
まあまあできた	13	50%
無回答	2	8%
合計	26	100%



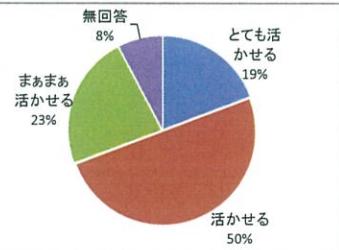
②多職種の状況を理解することができましたか。

選択肢	人数	割合
とてもできた	5	19%
できた	12	46%
まあまあできた	7	27%
無回答	2	8%
合計	26	100%



③明日からの業務に活かせますか。

選択肢	人数	割合
とても活かせる	5	19%
活かせる	13	50%
まあまあ活かせる	6	23%
無回答	2	8%
合計	26	100%



・経管栄養剤、食物繊維材の存在を知った。

・下痢や認知症で悩んでいたので勉強になった。

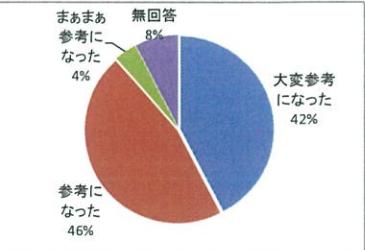
・普段の業務では関われない方からの意見が聞けて良かった。

・実際の腎臓食の試食会があって良かった。

(なかなか食べる機会がないため)

④多職種連携研修会の内容についてのご意見・ご感想。

選択肢	人数	割合
大変参考になった	11	42%
参考になった	12	46%
まあまあ参考になった	1	4%
無回答	2	8%
合計	26	100%



・まだ在宅訪問の経験は長くないので、とても参考になった。

・食事に関して他職種の視点が初めて聞けたので良かった。

・高齢者向けの食品の内容がよく理解できた。

・人によっては発言があまりできない方もいるようなので、進め方が難しいと思った。

⑤テーマ:『胃ろうから経口摂取に向けた食支援 ~管理栄養士の視点から~』について 発表者:吉田 陽子 氏

・胃ろうから経口摂取、併用が可能なら、様々なことを試して経口トライしてみたいと思った。

・前頭側頭型認知症の食行動が特に参考になった。

平成30年度 那覇市在宅医療・介護連携推進事業  
第6回在宅医療における多職種連携研修会アンケート集計結果

日時:平成31年3月15日(金) 午後7時30分~9時00分  
場所:那覇市医師会・4階ホール

参加者:43名  
回答者:26名  
回収率:60%

- ・タンパク質制限食の試食をして普通食との差に驚いた。
- ・認知症の方の支援の仕方がとても勉強になった。
- ・吉田先生が実際に経験した症例を元にした講演、ディスカッションで、色々な方法を具体的に考えることができて良かった。
- ・在宅での試行錯誤をうかがえて勉強になった。
- ・経管だけ考えていたが、形態を変えて経管剤寒天にして食べさせるのは栄養士しか考えつかないと思って凄いなと思った。
- ・病院で下痢などの対応を見ているが、在宅でその人の状態に合わせた食事や栄養を考えるのは大変だと思う。経管栄養をゼリーにしたのはナイスアイディアだと思った。頭をやわらかくするのは大切ですね。
- ・高齢者、認知者への接し方や1つの問題から多くの意見が出て参考になった。

⑥今後、どのようなプログラム(テーマ)があつたら参加したいと思いますか?

- ・パーキンソン病について
- ・高次脳機能障害のリハビリについて
- ・栄養剤について
- ・在宅での食支援について
- ・嚥下障がい者への支援について
- ・ケア児の在宅サービスなどについて
- ・認知症の方が落ち着きなくデイで過ごしているので、どのような対応をしたら良いのか、成功例などをお聞きしたい。
- ・栄養、嚥下、認知症について
- ・地域包括ケアの将来について

⑦その他、今回の多職種連携研修会全体を通して、ご意見・ご感想等をお聞かせください。

- ・スマホ等を使用したICT、SNS利用の介護医療連携のシステムの構築を医療だけでなく介護の意見も聞いてみては。
- ・今日のレジュメをUPして欲しい。
- ・スライドの資料をいただけたらメモに必死にならなくて済んだかなと思う。復習のためにもいただけたら良かった。
- ・他職種の意見を聞いて視野が広くなった気がする。

